

令和三年 新年ご挨拶

新年あけましておめでとうございます。

皆さまはどのような年明けを迎えておられるでしょうか？

改めて健康のありがたさ、大切さを感じておられる方も多いのではないのでしょうか。

いうまでもなく昨年は新型コロナウイルスに翻弄された一年でした。中華人民共和国の武漢で発症したとされるこのウイルスは我々の全生活を揺さぶり猛威を振るっています。このコロナの克服のために医療現場の皆さんは献身的な治療活動を、またワクチン開発に向けては研究者の方々の驚異的な取り組みがなされるなど人間社会を守るためにさまざまな方の懸命な努力がなされています。このような専門家の皆さんの尽力は大いに期待しその結果を待ちたいと思います。あわせて我々一人一人が三密回避、手洗い・うがいの励行、マスク着用など自らの健康は自ら守るための習慣を作ることが何よりも大切だと改めて思います。

私ども日本ソーイング技術研究協会も新型コロナウイルス発生の情報を入手すると同時に速やかにマスク、フェイスシールド、アルコール消毒液、非接触型体温計など必要備品を確保するとともにコロナ防止対策の受検マニュアルを作成しそれに基づいて受検生と関係者の健康管理に万全を尽くした上で受検を実施してまいりました。その後、政府の緊急事態宣言を受けて試験の実施を見合わせた期間もありましたがこの期間を挟んで現在も健康と安全を最優先として業務の執行に当たっています。

このような状況の中で昨年末から中断されていた諸外国との往来が再開され技能実習生も再び我が国に入国してきています。コロナの状況は予断を許しませんが、彼らへの初級試験と既に入国し技能実習評価試験の受検を待っている実習生に対しての初級、専門級の試験、さらに本年度から導入される上級試験も予定が組まれています。これらの試験も全てコロナの状況を睨みつつ試験日程を設定して参りますが実際の執行に当たっては予定変更などの措置を取らざるを得ないこともあろうかと思えます。実習生の皆さんや関係方面にはご不便をおかけする事態も発生するかもしれませんがそのこともあらかじめお含みおきいただきたいと思います。

私ども日本ソーイング技術研究協会は本年も技能実習評価試験の実施を始めとした私どもの活動を進めるに当たって技能実習生とその関係者である皆様方の立場に立って協会会員の皆様方と手を携えて歩んで参る所存です。引き続きのご理解ご支援ご協力を改めて年頭にあたりお願い申し上げます。

今年が皆様にとって良い年であることを祈って新年のご挨拶とさせていただきます。

令和三年 元旦

一般社団法人 日本ソーイング技術研究協会
理事長 御園慎一郎